

工藤篤子地中海ソプラノによる



CHARITY CONCERT

～ 収益は「ルーマニア孤児・障害児支援金」として寄付します ～

ルーマニアは長くつづいた独裁政權が崩壊し、早くも約14年の年月が経過しました。しかし現在この国は、日本と同様に貧困国となっています。首都ブカレストの路上には、親から捨てられた孤児やストリートチルドレンが多数います。また、この国の身障者には、政府からの補助は全く無いのが実情です。私たちはこのコンサート収益金の一部を、「ミッション・宣教の声」を通して恵まれない方々にお届けいたします。皆様の温かいご協力をお願い致します。



工藤 篤子 プロフィール

1963年、マドリッド国立音楽院に入学。同地で1984年、アメリカ人音楽師アンデルード大賞を満して、イエス・キリストの音楽に専念される。1987年、スペイン・ヤマハコンクール第一位、ONCEコンクール第二位獲得。同年、ドイツのハンブルクに開拓伝道員として、アンデルード大賞に同行。1988年より、開拓教会FGEUの音楽伝道員となる。声質はスペイン人曰く、地中海ソプラノで、スペイン音楽のスペシャリスト、オラトリオのソリストとして、ヨーロッパ各地の国際フェスティバルに招かれる。2000年11月、工藤篤子音楽家ニストリーズを設立し、拠点をハンブルクに置き、日本と欧州を中心に、世界各地で活発な音楽伝道活動を展開中。ハンブルク在住。

チケット… 1,500円

時間：11月21日(金)6:30pm

会場：インターナショナルバイブルチャーチ 9F

ピアノ：野田 常喜

主催：関西支援者の集い

〒541-0041

大阪市中央区北浜2-3-10 V I P関西センタ-5F

ミッション・宣教の声内

TEL:06-6226-1334 FAX:06-6226-1336

工藤篤子メールマガジン 39号 2003.11.18 ●コンサート報告

このところ、大阪はめっきり冷え込んでまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
一昨日は、宿泊した吹田のホテルの窓下に見える木々の葉が、彩り美しく朝日に輝いていました。

年間の約半分を日本で過ごすようになってから3年、日本でのライフ・ベースを北浜に置くようになって2年が経ちますが、最近気が付いたことがあります。ハンブルクで鳥の歌に目覚め、町中の教会の鐘の音に囲まれて過ごしている私には、こんなに便利な大阪の中心地、北浜に宿泊場所を与えてくださった主に心から感謝しつつも、ただただ聞こえてくる車の音と、メガホン宣伝と選挙演説のうるささに、ぽろりと涙がこぼれ落ちることがありました。夜は、耳栓がなければ寝ることができませんでした。ある日、セミの音が聞こえる！と感動して目覚めたら、何と猛スピードで走行するタイヤの音の重なりでした。ところが、2年経った今、そのような騒音に慣れてきた自分に気づいたのです。最近ほとんど耳栓なしでぐっすり眠れるようになりました。環境への適応能力、これも主が人に与えてくださった恵みと感謝している今日この頃です。

●これまでの活動報告●

11月に入ってから、流山福音自由教会、町田「みぎわホーム」主催のジョイフルアワー、そして吹田聖書福音教会の三カ所で、賛美奉仕をさせていただきました。皆さんのお祈りに感謝します！

1日、2日に奉仕させていただいた流山福音自由教会は、ヨーロッパ駐在経験のあるビジネスマン家庭の方がたくさん集っておられる、私にとっては、「家」を感じさせてくれる教会です。2日目の賛美伝道礼拝では、「ぼくは今日が最後のメッセージだと思って福音を語ります。」とおっしゃった先生のおことばに、襟を正される思いがしました。私も、今日が主の福音を伝えられる最後の日と思って賛美しよう、そう祈って奉仕に望みました。そしてこの日、決心者、受洗希望者が、3名与えられました。

8日、ちいろば会・みぎわ・ジョイフルアワー（町田市民ホール）では、私のコンサートの前に、東京都知事選に出られたことのあるH女史が、女性の老後をテーマに講演されました。彼女は無神論者と聞いていたので、伝道コンサートには出席されない、と思っていたのですが、なんとコンサートの最初から最後まで聴いてくださったのです。

この日は、主の大きな導きを感じて、最初から福音を大胆に語らされた時でした。福音を聴いてくださったH女史と、まだ主を知らない方々の心に、主がこれからも働いてくださいますようにと祈っています。

15日、16日、吹田聖書福音教会では、初めて話す内容の原稿を作成して臨んだコンサートでした。いつも導かれるままに歌の合間に話しを挿入してきました。けれども、吹田聖書教会では外国人が多いため、通訳の方が前もって準備ができるように、事前の原稿提出を依頼されたのでした。初めて証しや曲の内容を文章化してみても、これまでにいかに余計なことまで語ってきたことかと反省させられました。今回の文章作成で、これからの賛美伝道の指針とすることができました。

ところで、この教会の先生方と教会員のチームワークは素晴らしいものでした。教会が一丸となって伝道に臨んでいる、主が生きて働いておられる、そのような印象を受けました。2度の礼拝で、それぞれ200人以上の方々が集まってくださり、主が大きく祝福してくださいました。

●今後の活動 & お祈り下さい●

11月21日（金）は、いよいよルーマニア孤児のためのチャリティーコンサートです。150枚ほど売券することができました。私たちは200枚の売券を祈っています。大阪と大阪近郊の皆様は、知人友人をお誘いの上、どうぞふるってご来場ください。また、よき伝道のチャンスとなりますようお祈り下さい。

場所：インター・ナショナル・バイブル・チャーチ

〒541-0041 大阪市中央区北浜 2-3-1-10 VIP 関西センター9F 18:30

交通：地下鉄、京阪 北浜駅 2番出口の正面がVIP 関西センター

お問い合わせ：ミニストリーズ事務局 「ミッション・宣教の声」方 Tel. 06-6226-1334

11月28日（金）、福音放送「世の光」、広島市民クリスマス

場所：広島女学院ゲーンズホール 18:30

お問い合わせ：五日市聖書教会 中尾牧師 Tel.082-928-8071

12月1日（月）大阪、月曜礼拝 18:30

庵原万喜子さんがナレーションをしてくださいます お問い合わせ：ミッション・宣教の声
06-6226-1334

12月6日（土） 大阪、上野芝キリスト教会クリスマス・コンサート 18:30～20:30

お問い合わせ： 教会 072-241-8818

皆さんの祝福をお祈りしています。

シャローム

工藤篤子